裏磐梯一法庵　地鎮祭　表白文中身

敬って白す送る請う表白の事　照覧、大恩教主釈迦牟尼佛、高祖承陽大師、道融興正大和尚、釈一行大和尚、ウ・アチンナ大和尚、諸尊聖衆早稲沢不動尊、殊に別ては堅牢地神部類眷属　総じては尽空法界一切三宝の境界に白して言さく 夫れ地天と者　誓願殊勝にして威力自在なり

仰ぎ願わくは諸魔鬼神等この道場の結界の外に退散せしめたまえ

至心　裏磐梯一法庵建立発願は世尊の灯燭、ここに在り、衆生の苦を救うこと大悲の深極なり。

伏して願わくは、四恩総て報じ、三有斉しく資け、法界の有情と、同じく種智を円かにせんことを。冀う所は、檀越家門繁栄、災障消除、諸縁吉祥ならんことを。

時に令和四年十月二十六日　裏磐梯一法庵　一法良道